



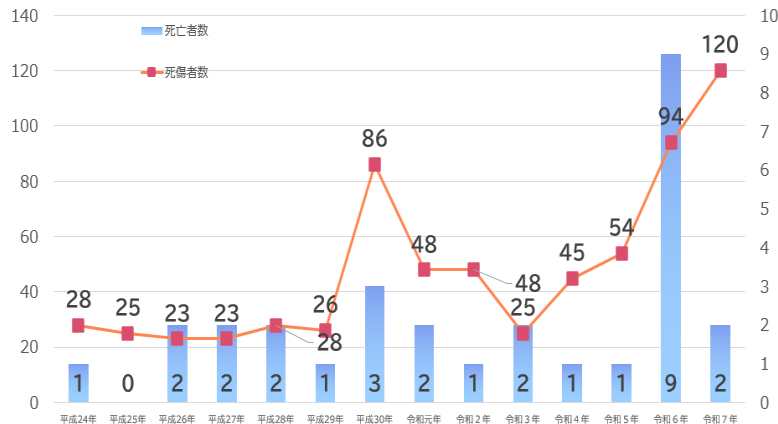
職場における

熱中症死亡者をゼロへ！

迅速かつ適切な対応が熱中症から命を守ります。
異常を感じたら、ためらわずに行動しましょう。

大阪府内の職場における熱中症発生状況

令和8年4月7日現在速報値



重要Point

熱中症かも？と思ったら、
回復するまで

**決して
一人きりにさせないで！**

大阪府内における熱中症による死亡者数は令和6年に**9人**、令和7年に**2人**と、
継続して発生しています。
加えて、休業4日以上死傷者数は令和7年に**120人**と、前年に比べて**+128%**
と大幅に増加しています。

【異常時の対応】熱中症の疑いがある人を見つけた場合の対応手順(例)

連絡体制に基づき、熱中症予防管理者等に連絡する。



作業を中断させ、風通しのよい日陰や冷房の効いた部屋など涼しい場所へ避難させる。



※ 対応中は決して一人きりにさせないこと！

意識の状態を確認する。 **意識に異常がある場合**



判断に迷う場合は、安易な判断は避け、
#7119等を活用すること。

意識がはっきりしていて、自力で水が飲める場合は、水分・塩分を補給させる。
※無理に飲ませない。



症状が回復しない場合は、ためらわず**医療機関へ搬送する**。
又は、症状に応じて**救急隊を要請する**。

衣服を脱がせ、全身を濡らして送風するなどにより身体を冷却し、
救急隊を要請する。



熱中症が疑われる症状例

〔他覚症状〕

ふらつき、生あくび、大量の発汗等

〔自覚症状〕

めまい、筋肉痛、吐き気、倦怠感等

【連絡体制(例)】

熱中症の疑いがある者を発見した場合は、以下のものに報告すること。

(熱中症予防管理者)

大阪 一郎 090・・・

(現場代理人)

西野田 二郎 080・・・

※令和7年6月1日の法改正に基づき、あらかじめ連絡体制及び対応手順を作成すること。
※連絡体制及び対応手順に基づき、適切に対応できるよう関係作業従事者に周知徹底すること。

熱中症による死亡災害事例

(令和6年) ※マークは、一人きりにしたことが災害の重篤化につながったもの。

番号	発生日	業種	性別	年齢	職種	経験	発生状況
※1	7月	鉄骨・鉄筋コンクリート造家屋建築工事業	男	50代	防水工	20年	建物屋上のシート防水施工作業完了後、「忘れ物をした」と屋上に戻ったものの、しばらくしても帰って来ないため事業主が電話すると、「今から降りる」と返答があったがその後も帰ってこないため、迎えに行ったところ足場の手摺に寄りかかって意識を失っていたため、病院に搬送したが熱中症により死亡した。
※2	7月	その他の金属製品製造業	男	20代	作業員・技能者	0ヶ月	工場内で作業に従事していたが体調不良により早退するため、午後2時頃に更衣室に移動し、その後、4時過ぎに更衣室に入った同僚が倒れているところを発見し、病院に搬送したが熱中症により死亡した。
3	7月	一般貨物自動車運送業	男	60代	貨物自動車運転者	30年	親会社の敷地内でフォークリフトを運転中、熱中症により死亡した。
4	7月	陸上貨物取扱業	男	30代	作業員・技能者	5年	倉庫内1階で製品のピッキング作業中に突然転倒し、その後けいれんを起こし意識を失ったため、病院に搬送されたが熱中症により死亡した。
※5	7月	電気通信工事業	男	70代	電工	51年	工場の天井照明の取替作業をしていたが途中で体調が悪くなり冷房の効いた車内で休憩し、会社に熱中症の症状であると連絡をした後、会社まで車を運転して戻り、冷房の効いた車内で休憩中に意識を失い緊急搬送されるが熱中症により死亡した。
6	7月	その他の建築工事業	男	40代	防水工	20年	新築工事現場において、3階ベランダ手すり部分及び屋上におけるシーリング工事等の職長をしていたが、昼前に体調不良となり、その後救急車により病院に搬送されたが急性心筋梗塞により死亡した。
7	8月	パン、菓子製造業	男	50代	パン・菓子製造工	7年	オープンの出口で天板を回収する作業を行っていたが、資材の部屋にふらつきながらやってきました。熱中症と判断し、体を冷却したが、意識がなくなり、救急搬送したが熱中症により死亡した。
※8	8月	その他の建築工事業	男	60代	塗装工	28年	団地内の空き部屋改修のため、同僚と塗装作業を行って15:00頃お互いに別の自動車内で休憩していたが、30分ほど経過し同僚の様子を伺ったところ、車内で嘔吐しているのを発見し、病院に救急搬送したが熱中症により死亡した。
※9	8月	新聞販売業	女	80代	配達員	16年	新聞夕刊配達中に熱中症と見られる症状により気分が悪くなり、救急車で病院に搬送されたが死亡した。

(令和7年)

番号	発生日	業種	性別	年齢	職種	経験	発生状況
※1	7月	その他の広告・あそび業	男	50代	その他の職種	16年	午後1時頃から契約延長の営業を行うため営業エリア内を自転車移動していたが、午後6時ごろ営業エリア内のマンション駐輪場で倒れているところを近隣の工事現場の者によって発見された。
※2	7月	新聞販売業	男	50代	配達員	7年	夕刊配達終了後に店舗に帰店し、普段通りの会話をした後に16時半頃に退社した直後、パーキング内で倒れているところを発見され病院に搬送されたが死亡した。

参考資料

令和8年3月18日に「[職場における熱中症防止のためのガイドライン](#)」が策定されました！

STOP! 熱中症
クールワーク
キャンペーン



職場における熱
中症防止のため
のガイドライン



職場における熱
中症対策の強化
について



熱中症ポータル
サイト



働く人の今すぐ
使える熱中症ガ
イド



環境省熱中症予
防サイト

